

水害の基礎知識

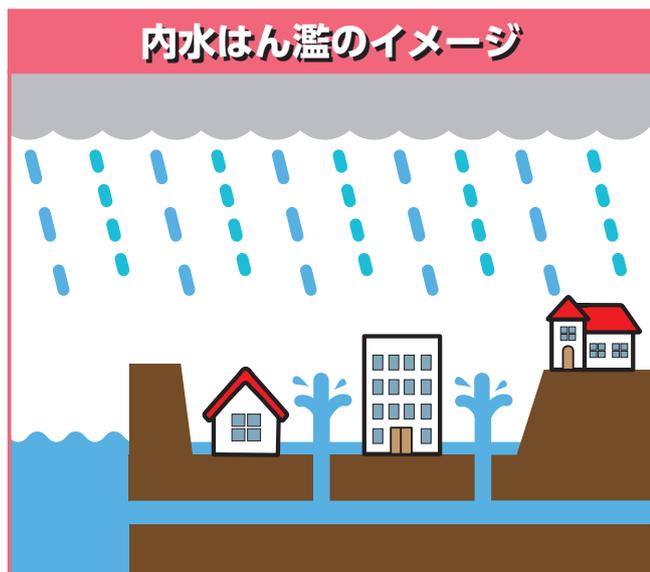


正しい知識を身につけましょう！

▶ 内水はん濫と外水はん濫

● 内水はん濫

内水はん濫とは、下水道（雨水）などの排水能力を超える大雨が降り、水があふれ出す現象です。河川が近くになくとも発生します。



● 外水はん濫

外水はん濫（洪水）とは、河川の水位が上昇し、堤防などから水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象です。



▶ 雨の強さと降り方

雨の強さは、気象庁によって5段階に分けられています。強い雨が降ると下水道や道路側溝から水が溢れ、内水はん濫や外水はん濫の被害リスクが高まります。

雨の強さに応じた影響や降り方による状況を理解しましょう。雨による危険を確認するには、気象警報・注意報やキキクル（危険度分布）、気象情報など参考にしてください。

予報用語	やや強い雨 (1時間雨量10~20mm)	強い雨 (1時間雨量20~30mm)	激しい雨 (1時間雨量30~50mm)	非常に激しい雨 (1時間雨量50~80mm)	猛烈な雨 (1時間雨量80mm以上)
人の受けるイメージ	ザーザーと降る 	どしゃ降り 	バケツをひっくり返したように降る 	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く） 	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる 
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる	
屋内(木造)	話し声が聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて			ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、ブレーキが効かなくなる	車の運転は危険